

ウィリアム・ブレイク

2 煙突掃除の男の子

雪の中の 小っちゃな黒いものが
悲しい歌にのせて「えんとつしょーじ しょーじ」と泣き叫んでいる
「ねえ お父さんとお母さんはどこだい」
「二人とも教会にお祈りしに行ってるよ」

「ぼくは荒野でもいい子に暮らし 5
冬の雪でもへっちゃらにしてたから
父さんと母さんはぼくにすすみれの服を着せて
悲しい歌をうたうよう教えたんだ

今も幸せにうたって踊ってるから
二人とも ぼくを辛い目にあわせてないって思ってるんだ 10
それで ぼくらの悲しみで天国を作る
神さまと司祭さまと王さまを拝みに行ってるんだ」

(伊藤真紀訳)